

# HAX

## ハックス



# 取扱説明書

## 保証の明細付

ベースフレーム

テーブルフレームオプション

共通オプション

ハンギングバー用オプション

この度はイトーキ製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからない時にご再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡してください。

	I	N	D	E	X
1. 安全上の注意事項				••••	P2
2. 使用上の注意事項				••••	P5
3. 各部の名称				••••	P6
4. ご使用方法				••••	P6
5. 点検・お手入れ				••••	P9
6. 品質表示				••••	P10
7. 故障かな？と思ったら				••••	P10
8. JOIFA標準使用期間について				••••	P10
保証の明細				••••	P10

# 1 ⚠️ 安全上の注意事項

安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

⊘ このマークは禁止行為を表わします。

❗ このマークは行為の指示を表わします。

❗ 解体・施工などは、お客様ご自身では行わず、お買い求め先の販売店にお申し付け下さい。また、本体同士を連結したまま移動しないでください。転倒や破損の原因になります。

**⚠️ 警告** コンセントのご使用にあたっては、次の注意事項をお守りください。発火して火災になることがあります。

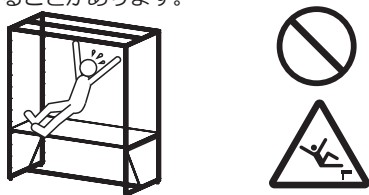
- プラグはしっかりと最後まで差し込んで下さい。
- プラグは、プラグを持って抜いてください。
- 半年に一度はプラグの爪の間を清掃してください。
- コードを、キャビネットなどで押しついたり、下敷きにしたりしないでください。



**⚠️ 警告** 配線コードを踏んだり、傷つけないでください。電気ショートによって発火することがあります。



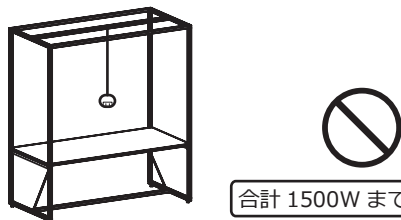
**⚠️ 警告** 天板やフレームの上に座ったり乗ったりしないでください。部品の破損や落下によりけがをすることがあります。



**⚠️ 警告** ビームにぶら下がらないでください。部品の破損や落下によりけがをすることがあります。



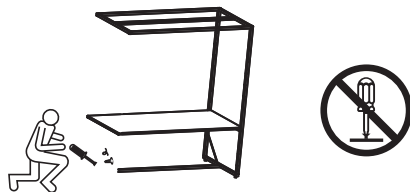
**⚠️ 警告** 天中央ビーム（電源仕様）の電源レールには、表示以上の電化製品を接続しないでください。コードの加熱により発火することがあります。



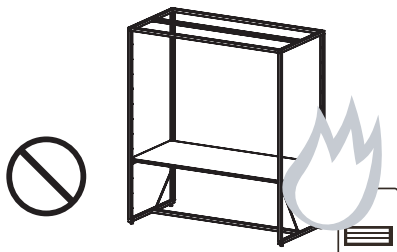
**⚠️ 警告** ネジのゆるみなど、異常な不具合を生じたまま使わないで下さい。壊れてけがをすることがあります。



**⚠️ 注意** 製品を改造をしないでください。製品の破損や故障の原因になります。



**⚠️ 警告** 火のそばに近づけて使わないでください。火災になることがあります。



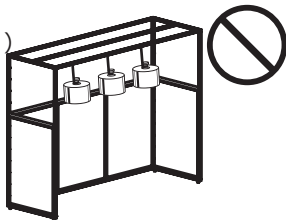
**⚠️ 警告** パネルに寄りかからないでください。倒れてけがをすることがあります。パネルが変形したり、本体が倒れてけがをすることがあります。



**△注意** ビームに耐荷重以上の物を取り付けないでください。物の落下や製品の転倒、変形等によりけがをすることがあります。

ビーム長さ/種類	2700/1800[mm]	900[mm]	ハンギングバー
耐荷重	30kg	20kg	15kg

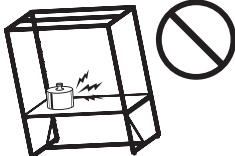
(均等にかけた場合の耐荷重です。)



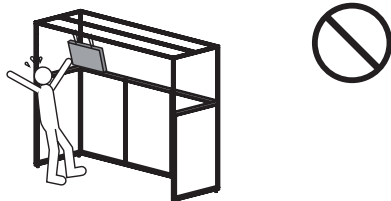
**△注意** 天板、棚板、フックには耐荷重以上の物を載せないでください。物の落下や製品の転倒、変形等によりけがをすることがあります。

テーブル天板 グループワーク	テーブル天板 ソロワーク	棚板	フック
100kg	25kg	2kg	5kg

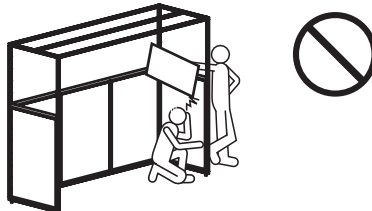
(面全体に均等に載せた場合の耐荷重です。)



**△注意** 目線より高い位置にフック等を介してものを取り付ける場合は、十分注意してください。頭をぶつけたり、落下して、けがをすることがあります。



**△注意** ホワイトボードマグネットタイプをパネルの無い場所に取り付けて使用する時は、十分注意してください。不用意に触れると落下して、けがをすることがあります。



**注意の種類の規定：**

一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)による次のような危険性の規定に基づいています。

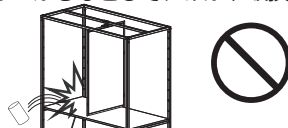
**△警告** 取り扱いを誤ると死亡または重症を負う可能性があります。

**△注意** 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

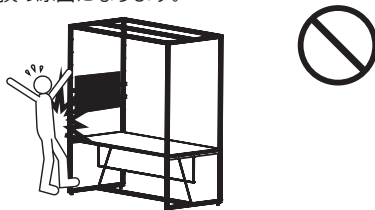
**△注意** フレームにオプション等をつける場合は、荷重が偏らないようにしてください。物の落下や製品の転倒、変形によりけがをすることがあります。



**△注意** ハンギングパネルを移動・回転させる際は、周りに十分注意してください。机の上のものの落下や人にぶつかるなどして、けがや破損の恐れがあります。



**△注意** モニターや棚板、カウンター天板等の角には体をぶつけないように注意してください。ケガや製品の破損の原因になります。



**△注意** ハンギングバーやディスプレイ取付金具は、付属のビスでしっかりと固定してください。落下して、けがをすることがあります。



**△注意** 客室の喚起を気にせずに使わないでください。シックハウス病の原因になることがあります。

**必要換気量の求め方**

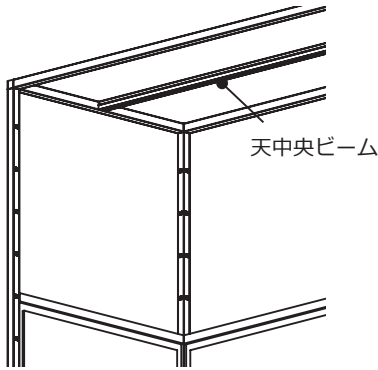
$$\text{必要換気量} = \frac{20 \times \text{居室の床面積 (m}^2\text{)}}{1 \text{ 人当りの占有面積 (m}^2\text{)}} \text{ (m}^3\text{/h)}$$

[建築基準法に基づく方法  
オフィス内における換気量算出の一例です。]

(注1) 上式の「20」は20 (m<sup>3</sup>/h・人) の意味ですが、この根拠は成人男子が座っているときのCO<sub>2</sub>排出量に基づいた必要換気量です。

(注2) 居室では1人当りの占有面積が10 (m<sup>2</sup>) を超える場合は、10 (m<sup>2</sup>) と





天中央ビーム

**警告** 感電・火災・落下などの原因になりますので、下記の事項は絶対に行わないでください。

- 製品の分解、改造
- 適合部品・適合照明器具以外の取り付け
- 急激な温度変化で結露が生じる恐れのある場所での使用

**警告** 感電・火災などの原因になりますので、下記の事項は必ず守ってください。

- 異常が生じたら速やかに電源を切り、電気工事士に処置を依頼する。
- 必ず定格電圧(125V)、負荷容量(1500W)以内で使用する。

**注意** 感電・火災・落下などの原因になりますので、下記の場所には製品を設置しないでください。

- 湿気の多い場所や水気のある場所
- 振動のある場所
- 腐食性ガスや油煙の発生する場所

**注意** 感電・火災の原因になりますので、下記の事項は絶対に行わないでください。

- 製品の下に温度の高くなるもの(ストーブ、ガスレンジなど)や湿気を発生させるものの配置
- レールに差し込んだ状態でのプラグのスライド

**注意** 感電・火災などの原因になりますので、下記の事項は必ず守ってください。

- 周囲温度が5℃～35℃の範囲で使用する。
- プラグは正しい向きで取り付ける。
- 照明器具を取り付けて使用する場合は、その輻射熱により配線ダクト本体の表面および内部が加熱されるので、配線ダクト本体温度が65℃以下で使用する。
- 照明器具からの輻射熱を避けるため、配線ダクト両端に付属しているキャップの周囲約10cmの範囲を避けて照明器具を設置する。
- 点検の際は必ず電源を切ってから行う。
- お手入れには、液体を使用せず、乾いた布を用いて汚れた部分をふき取る。
- 調光器や15Aより容量の小さいスイッチなどと組み合わせて使用する場合は、識別表示など誤使用の防止を施す。

## 2 ⚠️ 使用上の注意事項

⊘ このマークは禁止行為を表わします。

❗ このマークは行為の指示を表わします。

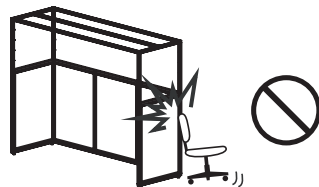
❗ 傾斜している場所、凹凸のある場所に設置しないでください。連結不良、製品の転倒・破損などの原因になります。アジャスターでレベルを調整して水平に設置してください



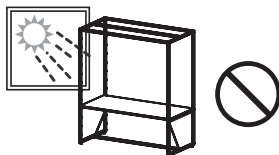
❗ 屋外で使用しないでください。製品が破損したり転倒して、故障の原因になります。



❗ 椅子や掃除機などでぶつけないでください。製品の破損や故障の原因になります。



❗ 直射日光が当たる場所に設置しないでください。製品の変色などの原因になります。



❗ カウンター天板やシェルフの上に熱い湯のみやヤカンを直接置かないでください。変色や変形の原因になります。



❗ レイアウト変更時の、フレーム本体の解体・組立は、ご自分でなさらず、お買い求め先の販売店にお申し付けください。(有償)

❗ ストーブなどの暖房器具からは離してお使いください。加熱による変形、変質の原因になることがあります。

❗ 天板上に水などをこぼしたときは、速やかに拭き取ってください。表面板のフクレや緑材のハガシの原因になります。

❗ ネジのゆるみなどが生じた場合、必ず締めなおしてご使用ください。

### 木材(有孔ボード)について

⚠️ 注意 硬い物を直接当てるとキズがつきます。鋭利な角のある物をぶつかけたり、硬質な物をひきずると、表面にキズをつけるものになります。

⚠️ 注意 エアコンの風を直接当てると狂いが生じます。ストーブの熱、エアコンの風などが直接当たると製品の反り、ひび割れ、狂いの原因になります。熱源から遠ざけて設置してください。

⚠️ 注意 有孔ボードへの汎用オプション品の取付け、取外しを繰り返すと、穴周辺がささくれたりバリが発生します。その場合はサンドペーパーなどでならして使用してください。

⚠️ 注意 虫の食害があります。使用中に木部に虫がつくことがあります。食害を見つけたら早めの対処をお願いします。

⚠️ 注意 直射日光が当たると変色します。直射日光は製品の反り、ひび割れ、変色の原因になります。お部屋の条件によりカーテンやブラインドなどをご使用ください。

⚠️ 注意 湿気を吸うとカビや腐食が発生します。過度な湿度は製品のカビや腐食の原因になります。壁から少し離して設置するなど、風通しにご留意ください。

⚠️ 注意 木目は製品ごとに違います。天然素材なので木目は揃えられません。また、木目がキズのように見えることがありますが、その木材本来のものです。

### テーブルの移動に関して以下にお気をつけください

⚠️ 注意 テーブルを引きずって移動させないでください。脚やアジャスターの破損の原因となります。

⚠️ 注意 テーブルを落下させないようにしてください。脚やアジャスターの破損の原因となります。

一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA) からのお知らせとお願い「健やかな空気質の確保を目指して、換気励行のお願い」ここに述べる注意事項は、使用者の健康阻害を防ぐため、極めて重要です。ぜひお守りいただくようお願い申し上げます。

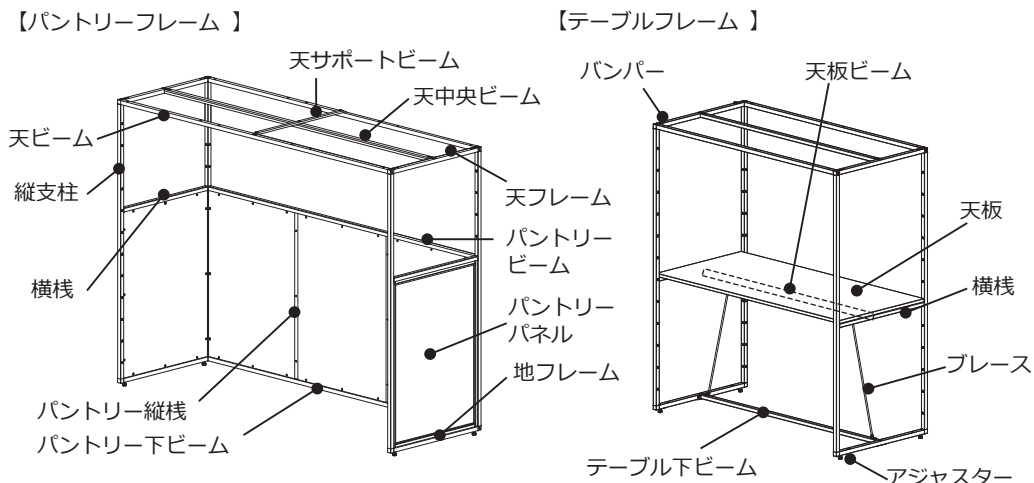
#### 1. 製品購入時の注意事項

購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通風を十分に行なうよう心掛けてください。室内の換気が十分に行なわれないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

#### 2. 湿度や温度変化により換気の励行

室内が著しく高温高湿となる場合(温度 28℃、相対湿度 50%超が目安)には、窓を閉め切らないようにするか強制換気を行なってください。室内の換気が十分に行なわれないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

### 3 各部の名称



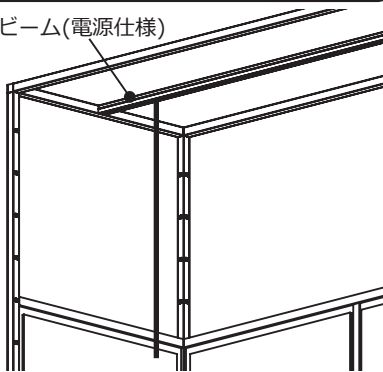
### 4 ご使用方法

#### 天中央ビーム(電源仕様)

本オプション製品には、パナソニック(株)製の100V用配線ダクトシステム(ショッピングライン)を採用しています。

- ショッピングライン後付部品を目的に応じて取り付けることが出来ます。詳しくは、パナソニック(株)のホームページをご覧ください。
- 耐荷重: 30kg (ソロワークテーブルのみ 20kg)  
※耐荷重はビーム長さに分散させた場合の荷重です。  
表記内の荷重であっても、一箇所への集中荷重は避けてください。
- 電源ケーブルは付属のワイヤリングバンド(4本)を用いて、フレーム本体へはわせる事ができます。

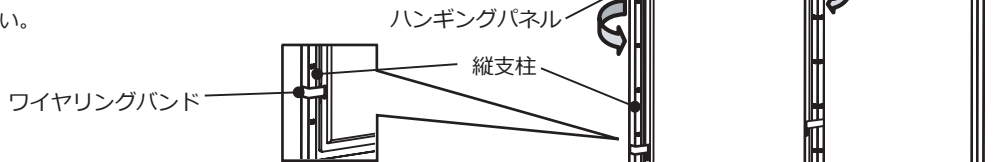
#### 天中央ビーム(電源仕様)



#### ハンギングパネル(不織布)

天フレームや天中央ビームに引っ掛けてご使用ください。

- 引っ掛けた状態のまま、パネルは水平方向90度毎に回転させることが出来ます。
- エンドパネルとして使用する場合は、付属のワイヤリングバンド(4本)を縦支柱に巻きつけて簡易固定して使用してください。



## エンドパネル(有孔ボード)

以下の仕様に適した、市販の有孔ボードオプション(フック等)を取り付けることができます。

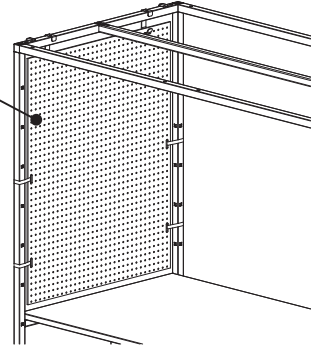
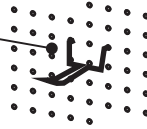
### ●有孔ボード仕様

厚み 5.5mm、穴径Φ5mm、穴ピッチ 25mm

有孔ボード

[使用例]

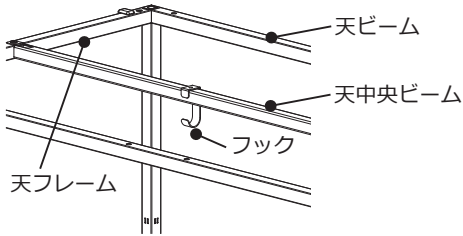
市販フック



## フック

天中央ビームやハンギングバー等に引っ掛けてご使用ください。[耐荷重:5kg]

●目線より高い位置に取り付ける場合は、十分注意してください。頭をぶつかけたり、落下して、けがをする恐れがあります

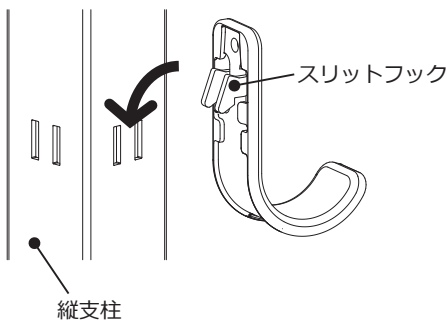


## スリットフック

縦支柱のスリットに引っ掛けてご使用ください。

[耐荷重:5kg]

●目線より高い位置に取り付ける場合は、十分注意してください。フック自身やかけたものが落下して、けがをする恐れがあります。

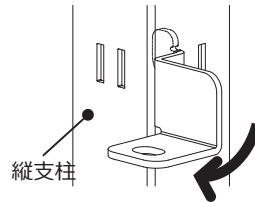


## ハンギングバー

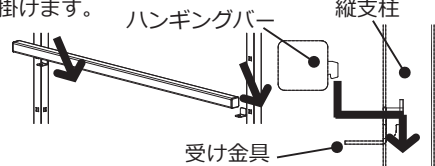
棚板やディスプレイ取付金具を取り付けることができます。[耐荷重:15kg]

### ■取り付け方

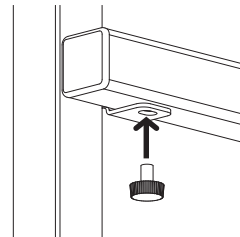
①縦支柱に受け金具(左右用各1個)を内側のスリットに引っ掛けます。



②次に、その受け金具に乗せるようにしながら、ハンギングバー本体の左右の爪を縦支柱に引っ掛けます。



③受け金具の下からハンギングバーへ、付属のユリヤねじでしっかりと固定します。



### ■取り外し方

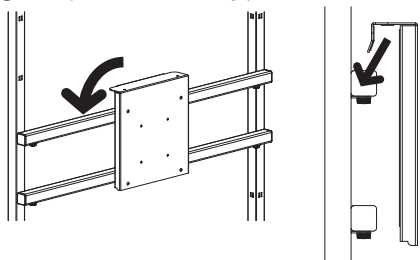
上記「取り付け方」手順の③から④を参考にしてください。

## ディスプレイ取付金具

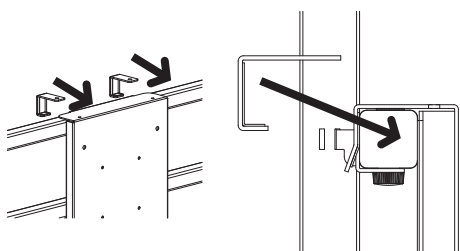
上下に二本連続して取り付けけたハンギングバーへ、取り付けることができます。[対応 VESA:100/200]

### ■取り付け方

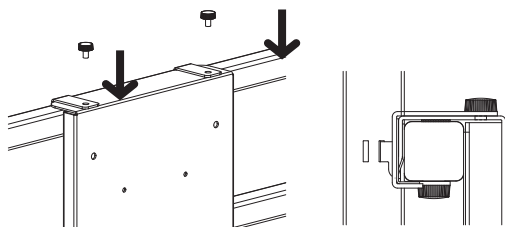
①ハンギングバーに引っ掛けます。



②上がり止め金具（2個）を裏側から取り付けます。



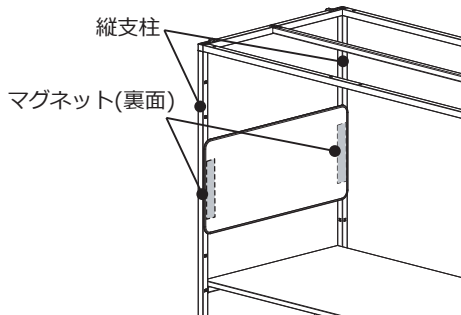
③付属のユリヤねじでしっかりと固定します。



## ホワイトボード

マグネットタイプは、縦支柱に橋渡しするようにして取り付けてください。

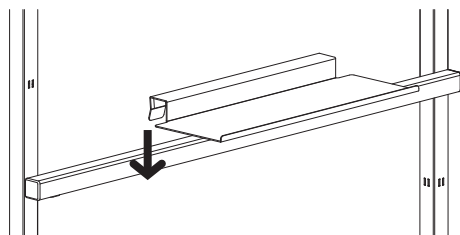
●マグネットタイプをパネルの無い場所に取り付けて使用する時は、十分注意してください。不用意に触れると落下して、けがをする恐れがあります。



## 棚板

ハンギングバーに上からはめるようにして取り付けます。最後までしっかりと押し付けて取り付けてください。[耐荷重:2kg]

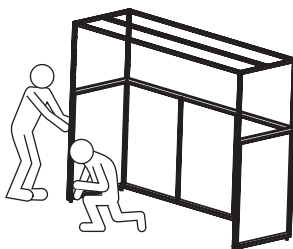
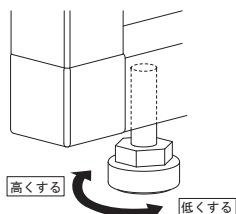
※取り外す際は下から上へ持ち上げるようにしてください。勢いよく行くとけがをする恐れがありますので、慎重に行ってください。



## アジャスター

ガタツキがある場合は、アジャスター機能で高さを微調整することで、天板面を水平にできます。（アジャスト範囲：25mm）

**△注意** アジャスター調整は1人で行わず、2人以上で行ってください。挟まれけがをすることがあります。





# 5 点検・お手入れ

## 点検

**注意** ネジがゆるんだまま使用すると、本体がこわれてけがをすることがあります。

### ネジのゆるみ

使用中にネジのゆるみによるガタツキが生じた場合は、ネジを締めなおし、お客様相談センターにお申しつけください。

## 塗装部・樹脂部のお手入れ

### 通常のお手入れ

固く絞ったぬれぞうきんで拭いてください。



### ひどく汚れた場合

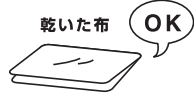
うすめた中性洗剤で拭き取り、洗剤が残らないように水拭きと柔らかい布での乾拭きをしてください。



## 布地のお手入れ

### 通常のお手入れ

布部を乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。



### ひどく汚れた場合

市販の専用しみぬきをご利用ください。  
●水にぬれたぞうきん、化学ぞうきんは使わないでください。布の変色、しみの原因になります。



※製品の特性上、使っているうちに布地が毛羽立ったり、毛玉ができたりすることがあります。気になる場合はハサミでカットしてください。

## ホワイトボードのお手入れ

### 通常のお手入れ

市販のイレーサーで拭きとってください。  
●イレーサーの目詰まりも汚れの原因になります。イレーサーの定期的な水洗いもお勧めします。(水洗い後はよく乾かしてから使用してください)

### ひどく汚れた場合

固く絞ったぞうきんで汚れを拭き取り、残った水滴は乾いた布で拭きとってください。また、イレーサーの目詰まりもボードの汚れの原因になりますので定期的な水洗いをおすすめします。(水洗い後はよく乾かして使用してください)

●ベンジン・シンナー、アルコール類などの有機溶剤、化学ぞうきんでのクリーニングや、研磨剤入り洗剤を用いたクリーニングは絶対にさけてください。表面層を傷つける危険性があります。



●中性洗剤を用いてのクリーニングは洗剤が残り、マーカーの筆記性能を損ねる危険がありますので使用された場合は、推奨クリーナーによる水拭きで洗剤の除去をお願いいたします。

# 6 品質表示

## ■ベースフレーム

		バントリーフレーム		テーブルフレーム		オプション	
		W1800	W2700	グループワーク W1800	ソロワーク W900	昇板エンド用	
寸法 位：mm	幅：W	1884	2831	1884	937	873	873
	奥行き：D	937				22	22
	高さ：H	2180	2194	2180	2180	602	932
構造材	フレーム	金属（鋼）				金属（鋼）	
	天板表面	-		メラミン樹脂		不織布（ポリエステル）	
	天板基材	-		パーティクルボード/MDF		-	
	パネル	不織布（ポリエステル）		-		-	
	アジャスター	ポリプロピレン+金属（鋼）				-	
	表面仕上げ	ポリエステル樹脂塗装/アクリル樹脂塗装					

## ■天中央ビーム（電源仕様）

		天中央ビーム（電源仕様）	
構造材	本体	金属（鋼）	
	電源レール	金属（鋼）+塩化ビニル樹脂	
電気仕様	定格容量	合計1500Wまで	
	定格電圧	125V	
	定格電流	15A	
	電源コード長	4.3m	

## ■その他

		昇板フロント用		ハンギングパネル 不織布		エンドパネル 有効ボード	
				ハイテーブル用	ローテーブル用	ハイテーブル用	ローテーブル用
寸法 位：mm	幅：W	1745	幅：W	813		813	
	奥行き：D	3	奥行き：D	27		5.5	
	高さ：H	370	高さ：H	1016	1346	1030	1360
構造材	表面材	不織布（ポリエステル）	パネル	不織布（ポリエステル）		天然木化粧合板	
	基材	ポリプロピレン	金具	金属（鋼）		金属（鋼）	

「家庭用品品質表示法」に基づく表示

# 7 故障かな?と思ったら

不 具 合	原 因	処 置
テーブルがガタつく	ビス、ボルトが緩んでいる。 アジャスターが浮いている。	ビス、ボルトを締めなおしてください。 アジャスターを調節してください。

不 具 合	原 因	処 置
コンセント及びUSBに接続した機器が通電しない。	電源プラグが外れている。 接続した機器が故障していませんか？	電源プラグを確実に差し込んでください。 機器が正常かどうか、他のコンセントにつないで確認してください。

▲ 以上の処置をしても直らない場合は、お買求め先の弊社担当者、またはイトーキお客様相談センターまでご連絡をお願いいたします。

# 8 JOIFA標準使用期間について

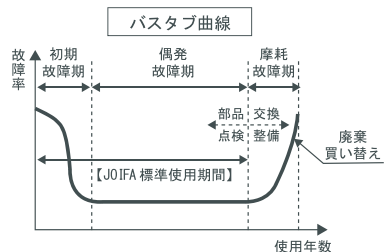
## ■JOIFA標準使用期間について

**JOIFA標準使用期間：注意喚起が目的で、耐用年数や保証期間ではありません。**

一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)では、改正消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件(注)で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に『JOIFA標準使用期間』を設定致しました。この期間は製品の無償保障期間とは異なります。通常製品は右のバスタブ曲線が示すように、この期間の末期から、経年劣化などによる故障が増大することが考えられます。その場合に、点検・整備や部品交換で継続使用いただくか、ご使用に耐えない場合には買い替えをお勧めさせていただく場合も有ります。

JOIFA標準使用期間の終期は、製品に貼付されているラベルをご確認ください。製造年にJOIFA標準使用期間を加えた年の年末となります。

(注) 品目別の使用条件は、JOIFAのホームページ (<http://www.joifa.or.jp/>) をご覧ください。  
※保障期間及びJOIFA標準使用期間の内容につきましては、お客様の法律上の権限を制限するものではありません。



# 保証の明細

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
お使いの弊社製品が、取扱説明書、本体添付のラベル等の注意書による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買い求め先の販売店へご連絡ください。転居されたり、贈り物でいただいた物の修理等でお困りの場合には下記イトーキお客様相談センターへご相談ください。

## ■保証項目

●保証期間は、「一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA)」のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの磨耗
2年保証	機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機能等の故障
3年保証	構造体	強度・構造体に係る破損、化粧板の浮き・割れ

※保証項目は、各機種共通とさせていただきます。

●保証期間経過後の修理については、有償とさせていただきます。  
(修理によって機能の維持ができる場合のみ)

## ■保証書の発行

別途、保証書をご入用の場合は、お買い求め先の販売店に、別途保証書を発行して欲しい旨をお申し出ください。お買い上げ日は保証書に記載します。

## ■保証対象外の場合

- 火災・天災による故障の場合。
- 改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障の場合。

## ■部品の保有期間について

●補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。  
※仕様については予告なしに変更する場合があります。

## ■取扱説明書を紛失した場合

下記イトーキお客様相談センター、またはお買い求め先の販売店にお申しつけください。

## ■製品と修理 (修理の範囲・修理に必要な期間) に関するお問い合わせ

イトーキお客様相談センター ☎0120-164177 🌐<http://www.itoki.jp/>

## 製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。  
廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いします。ご不明な点はお相談ください。

